

あなたの輝きを未来へ伝えよう



さあ、2004年へ飛び出そう!



東久留米には、農業後継者たちで成り立つ「JA東京みらい東久留米地区青壮年部(愛農クラブ)」という組織があります。この組織は、都市農業を支える同じ後継者同士、良きライバルとして勉強会や親睦会での情報交換など大きな役割を果たしています。

通すことは、手間を掛けた分だけいい物ができるといふことです。と愛農クラブの方は語ります。

継ぐ

「家業をつぶさず継いでいくぞ」という意地
「先祖からの土地を守っていくんだ」という熱い思い
農業を始めたとき感じた作る難しさも、逆に面白みにも感じるように。先祖代々のやり方を守っていたり、品種や売り方などの創意工夫で自分のやり方を築いていたり、継承者たちによって方法はさまざま。でも共通するところは、手間を掛けた分だけいい物ができるといふことです。と愛農クラブの方は語ります。

“水と緑とふれあいのまち東久留米”
を守るために...

市には残すべき貴重な財産がまだまだたくさんあります。次の主役が必要な21世紀、その財産を継承するため、東久留米には次世代を担う若い世代が頑張っています。ハウレンソウ栽培やシクラメン栽培など、多くの農業後継者が東久留米にいらっしやいます。
市民の皆さんの力が必要な2004年に、共に受け継がれたものを守りながら、彼らのような若い世代の輝きをエネルギーにわがまち東久留米を一緒につくりあげていきましょう。
今年もどうぞよろしくお願ひします。

